

Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」



2025年度（令和7年度）定時総会開催

長門市観光コンベンション協会の会報誌「Nanavi Paper」今号は、定時総会とパネルディスカッションを振り返ります。

今年度は役員改選の年にあたり、定時総会ですべての提出議案が承認可決された後、理事会を開催し、会長、副会長、専務理事が選定されました。

▶左から 末永明典会長、岡藤智加子副会長、
國近剛副会長、伊藤就一副会長、
武内源太専務理事



「ながとブランドの推進を」 大谷会長あいさつ

昨年度は、観光満足度調査や宿泊データなどの収集・分析を行いました。リピーター率や来訪者満足度、旅行消費額などは現状値が目標値を上回っています。

また、住民満足度調査からは、市民の観光に対する理解度が全国でもトップクラスにあることから、誇りをもって観光振興に取り組んでいける環境だと思っています。

今年度は役員改選の年であり、新たな役員体制のもと、収集・分析したデータをもとに、具体的な目標を定め、会員一丸となって、「住んでよし、訪れてよし」の観光地づくりに取り組んでまいりましょう。

長門市内のそれぞれの地域や業界が品質を上げていくことで、ながとブランドは形成されるのではないかと思います。皆さま方の変わらぬご協力をお願いします。



「長門市を観光のハブ拠点に」 江原市長あいさつ

昨年の長門市への来訪者は211万人、宿泊者は約46万5千人でした。旅行形態は団体旅行から個人旅行にシフトしていますが、来訪者数は、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。

今年は大阪・関西万博に6月と7月にブース出展します。また来年はデスク・ティネーションキャンペーンが開催されることから、今後3年間を重点期間とし、インバウンドを含め観光客増に向けて取り組んでまいります。

今後、伊上地区ではアウトドア施設の整備が予定され、仙崎地区、俵山地区においても新たな取組が展開されています。

長門湯本温泉を中心に総合的なポテンシャルをあげていき、長門市を観光のハブ拠点にすることを目指してまいります。

観光コンベンション協会の皆さま方には、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大谷会長と来賓の江原市長からご挨拶をいただいたのち、議事に入りました。

前年度の事業と決算の報告を行ったあと、定款の変更と理事及び監事の選定についてご審議いただき、原案どおりご承認いただきました。

続いて、今年度の事業計画と収支予算を提案。継続的な観光データの収集・分析・発信・指南を行い、観光シンクタンクの活動を推進することなど、地域DMOとしての活動方針を説明しました。

また、第3次長門市観光基本計画の具現化に向けた取り組みとして、情報発信の強化や地域旅商品のブラッシュアップなど、今年度は数値目標を定めて取り組むことなどを掲げたほか、外国人観光客の誘致を図るため「ながと国際観光推進事業」や持続可能な観光の実現に向けた事業推進の検討など、新たな取組についても説明をしました。



●新たな役員体制

すべての議案が承認可決されたのちに理事会を開催し、会長、副会長、専務理事を選定しました。

また、大谷前会長に顧問を委嘱しました。

新たな役員体制は次のとおりです。

顧問	大谷 峰一
会長	末 永 明典
副会長	岡 藤 智加子
専務理事	伊 藤 就一
理事	伊 藤 久一
	武 内 源太
	阿 部 正 範
	安 藤 繁 之
	大 谷 義 郎
	白 石 裕 介
	津 田 浩 利
	長 尾 正 彦
	長 尾 幸 彦
	新 谷 勇 修
	早 川 史 修
	藤 田 貴 彦
	藤 田 義 明
	松 永 高 助
	村 下 大 博
	山 野 茂 理
監事	瀧 口 恵

※役員の任期は、2027年度
定時総会終結のときまで

パネルディスカッション 「長門市観光消費額“375億”達成の観光地域づくりはどうあるべきか？」

パネリスト 岡藤明史氏 黒木 涼氏 國近勇貴氏 白石 迅氏 橋本幸治氏
ファシリテーター 武内源太



(株)油谷温泉ホテル楊貴館
岡藤 明史 氏

油谷温泉ホテル楊貴館の岡藤さんからは、価格改定しても納得して選んでいただくため、インクルーシブサービスの実施や客室・館内リニール、お客様の気持ちに寄り添うプランづくりなどに取り組んでいる事例が紹介されました。こうした取組により、平均単価・口コミ評価が向上したと話されました。



長門市観光コンベンション協会
武内専務理事

総会後には、宿泊・土産・飲食・体験アクティビティ事業者を中心にパネルディスカッションを実施。
武内専務理事がファシリテーターを務め、第3次長門市観光基本計画にそつた今後の方向性として、観光消費単価を上げていく取組が必要であることを説明。市内観光業種での消費単価向上の取組みや今後の展望について発表されました。

お芋スイーツ専門店「蒼と芋」と「海鮮村北長門」で事業展開されている國近さんからは、ブランドとストーリーを確立させること、地域性と限定感を打ち出していくことで、平均単価を1.2倍に向上させたいという目標を示されました。



(株)国近商店
國近 勇貴 氏

SOIL Nagatoyu motoの黒木さんからは、3月15日にオープンした施設の概要を紹介。「3つの、育が体験できる宿泊施設」をコンセプトに、地域との連携、インバウンドの獲得で認知度を高め、新たな層の観光客を獲得すること、また、アクティビティをきっかけとして連泊につなげ、地域の旅行消費を高めていきたいと話されました。



SOIL Nagatoyumoto
黒木 涼 氏

Art & Restaurant zenのオーナーシェフ・パティシエの橋本さんからは、特別な体験プログラム「PREMIUM GIBIER TOUR in YAMAGUCHI」を企画した想いや、コンセプト、広告戦略などについてご紹介いただきました。



Art & Restaurant zen
橋本 幸治 氏

さらくの白石さんからは、地方飲食店の課題を解決するためには、飲食店の価値を高める必要があること、そのためには調理技術の向上に努め、特産品や旬の食材を使ったメニューの考案、職人や食材の背景などについてストーリーを持たせてブランド力を高めることが大切だと話されました。



(有)さらく
白石 迅 氏



■PREMIUM GIBIER TOUR in YAMAGUCHI

俵山地区のジビエ加工施設「俵山猪鹿工房 [想]」見学の後に、油谷エリアの「Art & Restaurant zen」でジビエフルコースをお楽しみいただく、「山口ジビエ」のおいしさの秘密を解き明かす体験プログラム、「Art & Restaurant zen」、「俵山猪鹿工房 [想]」、長門市観光コンベンション協会とのコラボレーションで企画造成

ディスカッションでは、観光消費額向上のためのキーワードとして「連泊」「周遊」「満足度」が挙げられました。

「連泊」については、平均宿泊数が山口県全体で1.29泊であるのに対し、長門市では1.43泊と上回っている点が紹介されました。「周遊」では、複数箇所を訪問した観光客の観光消費額が、1箇所のみ訪問した観光客と比較して、宿泊旅行で+39.4%、日帰り旅行で+20.5%向上しているというデータが共有されました。また「満足度」では、「高満足」と回答した観光客の消費額は、「低満足」と回答した観光客に比べ、宿泊旅行で+70.6%増加しているという結果も報告されました。

これらのデータを踏まえ、個々の事業者による努力はもちろんのこと市内の観光資源が連携することの重要性についても議論されました。さらに、「観光客の来訪に喜びや誇りを感じている」と回答した長門市民が77.8%にのぼるというデータからも、住民の高い観光受容度が示されました。観光消費額「375億」の達成に向けて、観光地域づくりにおける市民の協力の重要性が改めて認識されました。

会長就任 あいさつ

一般社団法人長門市観光コンベンション協会
代表理事 末永 明典



このたび、長門市観光コンベンション協会の会長を拝命いたしました、深川養鶏農業協同組合の末永でございます。
まずは、大谷前会長におかれましては、長年にわたり当協会の運営と長門市観光振興のために多大なるご尽力を賜りましたことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

観光は地域のにぎわいを生み、暮らしの質を高め、未来への投資ともなる重要な分野であります。私は当協会の掲げる基本理念である、ひとが輝き、「やさしさ」を奏でるまち 長門の実現に向けて、観光を通じた地域づくりをさらに推し進めてまいりたいと存じます。

また、現状に満足することなく、常に変化を恐れず挑戦を続ける「チャレンジ&チャレンジ（変革と挑戦）」の姿勢を大切に、地域の皆さまとともに新たな価値を創出していく所存です。

未熟ではございますが、誠心誠意努めてまいりますので、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



今年度の役員改選で、5名の理事・監事の皆さま方が退任されました。

在任中はご多忙の中、当協会の事業運営にひとかたならぬご尽力、ご協力を賜りました。心よりお礼申し上げます。

理事(会長) 大谷峰一さま
理事(副会長) 宮野修治さま
理事 上本達也さま
理事 大井徳三さま
監事 岩崎昭夫さま

当日ご出席いただきました役員の方々は、感謝の意をこめて、末永新会長から花束が贈呈されました。

2025年度 協会事務局体制

昨年度から今年度にかけて、新たに職員4名を迎え、現在は11名で業務を行っています。
新たな事務局長を迎えた体制のもと、職員一同気持ちも新たに、長門の観光振興に取り組めます。

専務理事
事務局長

武内 源太
杉原 康治
2025年4月着任
(長門市から派遣)
小林 容子
畑村 陽子
青野 暁美
村尾 悦郎
藤井 加奈子
桑原 千夏子
荒川 茂登子
下川 智恵
上田 香百合

事務局次長
事務局次長補佐
事務局職員
事務局職員
事務局職員
事務局職員
事務局準職員
事務局準職員
事務局準職員

